

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	地域の暮らしやすさを実感できる防災・安全事業の推進（防災・安全）													
計画の期間	令和02年度～令和04年度（3年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	熊本市													
計画の目標	・地域住民の安全・安心な生活のため、道路の機能向上および交通安全対策を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,557	A	1,557	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2末)		(R4末)
1	熊本市域の橋梁長寿命化修繕計画における橋梁長寿命化率を令和4年度末までに100％に向上させる。			
	熊本市域の橋梁長寿命化修繕計画における橋梁長寿命化率。 (Σ(H26.27.28の橋梁点検で判定区分と診断された橋梁のうち修繕済みの橋梁数) / Σ(H26.27.28の橋梁点検で判定区分と診断された橋梁数(15m以上)) × 100)	0%	%	100%
2	熊本市域における交通事故死傷者数を令和4年度末までに5％減少させる。			
	年間交通事故死傷者数を調査する。 (年間交通事故死傷者数の減少率＝(H27年の年間交通事故死傷者数－評価時点での年間交通事故死傷者数) / H27年の年間交通事故死傷者数)	3903人	人	3700人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	熊本市	直接	熊本市	市町村 道	改築	渡鹿4丁目黒髪5丁目第1号 線（龍神橋）	現道拡幅 L = 0.60 k m	熊本市	■	■	■			650		策定済
	A01-002	道路	一般	熊本市	直接	熊本市	市町村 道	改築	舟島第2号線（舟島橋）	現道拡幅 L=0.096 k m	熊本市	■	■	■			740		策定済
	A01-003	道路	一般	熊本市	直接	熊本市	都道府 県道	改築	（一）植木山鹿線（内工 区）	現道拡幅 L=0.74km	熊本市	■	■	■			167		-
											小計						1,557		
											合計						1,557		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 熊本市公共事業評価監視委員会による審議	事後評価の実施時期 令和6年10月
	公表の方法 熊本市ホームページに掲載
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	
本計画については、整備計画期間内に対象事業は全て完了済のため計画完了とする。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	橋梁点検で判定区分 となり修繕対策を行う予定としていた橋梁において、橋脚の破断や上部工が傾斜するといった状況の変化があったことから、対策内容についても「修繕から架け替え」へ変更が生じ、期間内に完了させることができなかったことが、目標値と実績値に差が出た要因と考える。
	最 終 実績値	92%	
2			
	最 終 目標値	3700人	
	最 終 実績値	1973人	